



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 明治電機工業株式会社

コード番号 3388 URL <http://www.meijidenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 林 正弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長

(氏名) 舟橋 範

TEL 052-451-7661

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	41,921	2.0	1,161	△19.3	1,353	△14.4	948	△8.7
28年3月期第3四半期	41,087	7.4	1,439	27.7	1,581	12.8	1,039	9.2

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 806百万円 (△22.8%) 28年3月期第3四半期 1,043百万円 (△9.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	82.81	—
28年3月期第3四半期	90.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	29,515	16,504	55.9
28年3月期	32,162	16,156	50.2

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 16,504百万円 28年3月期 16,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
29年3月期	—	15.00	—		
29年3月期(予想)				25.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,000	0.5	2,280	0.2	2,430	0.5	1,600	3.2	139.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	12,067,120 株	28年3月期	12,067,120 株
29年3月期3Q	610,745 株	28年3月期	610,745 株
29年3月期3Q	11,456,375 株	28年3月期3Q	11,456,375 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善し、個人消費に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続きました。また、世界経済につきましては、先進国経済は堅調に推移し、新興国経済も減速感が和らいでいるものの、米国や英国などの政治・経済動向による変動リスクもあり、先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業におきましては、総じて高い販売水準が継続しているものの、為替変動による企業収益への影響や国際的な政治・経済情勢を背景に、設備投資の実行には一部で慎重な姿勢も見られる状況となりました。電気・電子・半導体関連企業におきましては、モバイル機器や車載向け製品の需要は引き続き堅調に推移しており、工作機械関連企業におきましては、国内外の需要低迷が続いているものの、自動車関連の受注が堅調に推移するなど、受注環境に改善の兆しが見られました。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては、第8次中期経営計画（平成26年度～平成28年度）に基づき、「さらなる信頼を得られる事業品質の確立」をスローガンとして、品質向上と生産性向上を軸に持続的成長・発展へ向けた戦略課題（エンジニアリングビジネスの確立、営業体制の強化、グローバル体制の強化など）に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は41,921百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は、主に円高による海外子会社における売上原価の上昇に加え、人件費を中心に販売費及び一般管理費が増加したことから、1,161百万円（前年同期比19.3%減）、経常利益は1,353百万円（前年同期比14.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は948百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,647百万円減少し、29,515百万円となりました。

流動資産は、たな卸資産が839百万円増加したものの、現金及び預金が1,005百万円減少したこと及び営業債権が2,550百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて2,833百万円減少し、25,364百万円となりました。

流動負債は、短期借入金が400百万円増加したものの、営業債務が2,940百万円減少したこと、未払法人税等が232百万円減少したこと及び賞与引当金が251百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて3,049百万円減少し、12,558百万円となりました。

純資産額は、16,504百万円となり、自己資本比率は55.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月16日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,308,206	2,303,199
受取手形及び売掛金	21,590,353	19,040,258
商品及び製品	2,353,184	2,935,173
仕掛品	378,079	637,774
原材料及び貯蔵品	28,689	26,650
その他	562,142	444,210
貸倒引当金	△22,521	△22,716
流動資産合計	28,198,134	25,364,551
固定資産		
有形固定資産	1,706,388	1,648,175
無形固定資産	143,472	146,487
投資その他の資産	2,114,318	2,356,026
固定資産合計	3,964,178	4,150,689
資産合計	32,162,313	29,515,241
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,558,365	10,617,936
短期借入金	—	400,000
未払法人税等	317,182	84,867
賞与引当金	469,760	217,875
役員賞与引当金	2,250	43,875
その他	1,261,070	1,194,382
流動負債合計	15,608,629	12,558,936
固定負債		
役員退職慰労引当金	6,850	6,650
その他	390,321	445,215
固定負債合計	397,171	451,865
負債合計	16,005,800	13,010,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,311,778	1,311,778
資本剰余金	1,371,950	1,371,950
利益剰余金	13,257,234	13,747,674
自己株式	△303,907	△303,907
株主資本合計	15,637,055	16,127,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	507,987	688,454
為替換算調整勘定	56,412	△261,757
退職給付に係る調整累計額	△44,941	△49,753
その他の包括利益累計額合計	519,458	376,943
純資産合計	16,156,513	16,504,438
負債純資産合計	32,162,313	29,515,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	41,087,458	41,921,562
売上原価	35,212,322	36,191,797
売上総利益	5,875,135	5,729,764
販売費及び一般管理費	4,435,849	4,568,750
営業利益	1,439,285	1,161,014
営業外収益		
受取利息	2,117	1,705
受取配当金	33,258	39,524
仕入割引	116,575	115,072
為替差益	1,040	71,919
その他	22,042	14,169
営業外収益合計	175,033	242,391
営業外費用		
支払利息	1,498	1,563
売上割引	30,789	30,082
デリバティブ評価損	—	18,328
その他	769	338
営業外費用合計	33,057	50,313
経常利益	1,581,261	1,353,092
特別利益		
固定資産売却益	2,152	2,489
関係会社清算益	—	15,309
その他	—	2,020
特別利益合計	2,152	19,818
特別損失		
固定資産除却損	2,057	344
その他	50	—
特別損失合計	2,107	344
税金等調整前四半期純利益	1,581,307	1,372,567
法人税等	541,990	423,871
四半期純利益	1,039,317	948,695
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,039,317	948,695

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,039,317	948,695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,089	180,467
為替換算調整勘定	△18,305	△318,169
退職給付に係る調整額	△13,143	△4,812
その他の包括利益合計	4,640	△142,514
四半期包括利益	1,043,957	806,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,043,957	806,180

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。